(第三十三号様式)

	給与支払報告 に係特 別 徴 収 に係	る給与所得者	異動届出書	年度	1. 現年度 2	2. 新年度 3. 両年度
(å	あて先)	在 地			特別徵収義務者 指 定 番 号 宛 名 番 号	
	年 月 日提出 払 務 氏名	リガナ 又は名称 人番号	←相Ⅰ来 是		担連 所 属 共 名 五 電 話	
給与所得者	フリガナ 氏名 生年月日 年月 個人番号	法人番号		欄とし右詰めで記載 単 項	動の事由	内線() 異動後の未徴収 税額の徴収方法
	受給者番号 1月1日 現在の住所 異動後の 住 所	1 =	月まで	年 日 日 日 番号を 記入 6.	退転 職勤欠亡期 長 定期 を	1. 特別徴収継続 石から 2. 一 括 徴 収 番号を 記入 3. 普 通 徴 収 (本人納付)
1. (朱男)	特別徴収継続の場合 特別徴収義務者 指定番号 〒 財産 所在地	号 斯 担 属				
新しい勤務先	成 文 変 フリガナ 密 氏名又は名称		当 者 连 格 先 電 話 内線(受給者番号 納入書の要否 新規の場合のみ記載)	右から 番号を 1. 必要 2. 不要 記入
2. 一括徴収の場合 左記の一括徴収した税額は、 理						
3. 普通徴収の場合 ** 理 1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出がないため ** 2. 5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 記記						